

インテリア科

Q. 短期課程訓練とは何ですか？

A. 離転職者を対象にした訓練期間 6 か月の職業訓練です。訓練時間は 700 時間です。

対 象

Q. 応募資格はありますか？

A. 中学校卒業程度の学力を有し、就職を強く希望される方が対象です。

早期就職(訓練修了後 3 か月以内)を希望されない方は、原則として受講できません。(訓練修了時から 3 か月後までの就職状況を把握するための調査があります。)

Q. 中学校・高校の新卒者ですが、受講できますか？

学校卒業後に職歴がありませんが、受講できますか？

A. 学校を卒業されたばかり(卒業見込みを含む)の方、あるいは職歴のない方でも、職業訓練を受けることで早期に就職されようとする方(求職中の方)であれば、受講の対象となります。

求職中であることが受講資格となりますので、住所を管轄する公共職業安定所にご相談ください。

Q. 住所が静岡県（愛知県以外）ですが、受講できますか？

A. 県外の方であっても、受講に関する取扱いは県内の方と同様です。住所を管轄する公共職業安定所にご相談ください。

Q. 建築に関連する学歴・職歴がありませんが、大丈夫でしょうか？

A. いままでに受講された方は年齢や学歴・職歴も様々で、事務職や製造業など他の職種から転職しようと考えている方もいました。

職業訓練では建築・住宅関連の技能を基礎から学びますので、学習意欲と住宅関連に強い関心を持ち続けていただける方であれば、大丈夫

です。

もちろん、過去に建築・住宅関連の学歴・職歴があり、この職業訓練を通じてさらに知識を広めて就職しようと考えている方も歓迎します。

雇用保険

Q. 訓練期間中は、雇用保険などを受けられますか？

A. 訓練申込み前に住所を管轄する公共職業安定所にご相談ください。

雇用保険の受給資格のある方又は受給中の方で公共職業安定所長の受講指示を受けて入校される方は雇用保険が支給され、基本手当のほかに、受講手当（上限 500 円×40 日）及び通所手当（交通費：最高月額 42,500 円）が支給されます。（受講指示には一定の要件を満たす必要があります。）

受講指示以外の方で、一定の要件を満たし、公共職業安定所長の支援指示を受けて入校される方には、職業訓練受講給付金を受けることができる場合があります。

なお、「ハローワークインターネットサービス」というホームページでは、「雇用保険手続きのご案内」が掲載されていますので、参考にしてください。

募 集

Q. 募集期間はいつ頃ですか？

A. 例年ですと、4 月期入校生は 1 月初旬から 2 月中旬まで、10 月期入校生は 7 月初旬から 8 月中旬まで募集します。

募集定員に達しない場合には、継続して募集しますので、本校ホームページなどでご確認ください。

Q. 入校選考日はいつ頃ですか？

A. 例年、4 月期入校生は 3 月初旬に、10 月期入校生は 9 月初旬に、入校選考があります。

継続募集がある場合には、改めて入校選考を行います。

Q. 他の高等技術専門校と併願はできますか？

A. 他の高等技術専門校との併願はできません。

Q. 入校願書はどこにありますか？ 受付場所はどこですか？

A. 入校願書は本校及び公共職業安定所にあります。

本校のホームページからもダウンロードできます。

求職中の方は、住所を管轄する公共職業安定所に提出してください。

見 学

Q. 施設を見学できますか？

A. 短期課程の見学会は、7月下旬(10月期入校生向け)及び2月初旬(4月期入校生向け)に、期日を指定して開催しています。

見学日時は「募集案内」に掲載するとともに、本校ホームページにも掲載します。

この職業訓練に関心のある方は、ぜひ見学会にご参加ください。

見学会では、担当の指導員から訓練内容を説明するとともに、教室や実習場を案内します。

見学会の開催日以外でも、見学は随時受け付けていますので、事前に電話いただければ、見学日時を調整させていただきます。

入校選考

Q. 入校選考はどんな内容ですか？

A. 筆記試験と面接試験です。

Q. 筆記試験はどの程度のレベルですか？

A. 中学校卒業程度の学力があれば、解答できるレベルです。

Q. 募集定員より応募人数が少なければ必ず合格できますか？

A. 筆記試験及び面接試験の結果から判断して、不合格となる場合もあります。

Q. 合格発表はどんな方法ですか？

A. 合格・不合格にかかわらず郵送による通知、かつ、本校ホームページ内で合格者（受験番号）を掲示します。

経 費

Q. 経費はかかりますか？

A. 授業料は無料ですが、教科書等の経費として約 2 万円が必要です。

Q. 制服はありますか？

A. 制服はありませんが、実技訓練が多いため、作業服を着用していただきます。（作業服の指定はありませんが、スエットのような運動目的の物は、作業服として認められません。）

Q. 昼食は給食などがありますか？

A. 給食はありません。近隣に食堂等はあまりありませんので、弁当を持参することをお勧めします。飲み物については、校内に自動販売機が設置してあります。

通 校

Q. 最寄り駅はどこですか？

A. J R 飯田線を豊橋方面から乗車された方は、「三河一宮」駅です。新城方面から乗車された方は、「長山」駅です。共に線路沿いに徒歩 20 分です。

Q. 公共交通機関を利用する際、学割は適用されますか？

A. 短期課程訓練の通学には、「学生割引」が適用されません。

定期券を購入の際は、通勤定期券の購入・利用となります。

Q. 自転車・バイク・自動車で通学できますか？

A. 専門校内には訓練生用の駐輪場と、広い駐車スペース（無料）があります。自転車・バイク・自動車通学を希望される方は、入校後各種

説明をさせていただきます。

訓 練

Q. 訓練時間はどのようになっていますか？

A. 午前 9 時から午後 4 時 30 分までです。(土・日・祝日は休日。)

1 日の訓練時間の区分は、午前が 50 分授業を 3 コマの学科訓練、午後は 100 分授業を 2 コマの実技訓練を基本とし、訓練が進むと実技訓練の時間は大きく増えます。

また、4 月期入校生には夏休み、10 月期入校生には冬休みがそれぞれ約 2 週間あります。

Q. どのようなことを学ぶのでしょうか？

A. 住環境の総合的な基礎知識を学ぶとともに、インテリア家具の製作を通じて大工道具の使い方を始め、床仕上げやクロス貼りなどのリフォーム作業、木造住宅の設計製図、建築 C A D の操作方法、住宅模型の製作、パワーポイントを活用した発表技法などを学びます。

Q. どのような資格が取得できますか？

A. 丸のこの取扱い作業従事者の安全衛生教育修了証を訓練期間中に取得します。その他、高齢者や障害者に対して住みやすい住環境を提案するアドバイザーである「福祉住環境コーディネーター」2 級の受験を勧めており、その資格取得を目指します。

そのほか D I Y アドバイザー、建築 C A D 検定試験、インテリアコーディネーターなどの資格取得を目標としています。

様々な資格の取得は、職業訓練中の努力の証として就職時に一定の評価が得られます。

Q. 日々の訓練において、自宅での予習復習はどの程度必要ですか？

A. その日の訓練で学んだことを自宅で復習すればよく身につくと思います。特に学科訓練の科目では、記憶しなくてはならない内容が多くありますので、反復して覚えることが大切です。予習については通

常、特に必要はありません。

Q. 訓練中に試験があるのですか。又試験に合格しない場合、修了はできないのですか？

A. 習得度を確認する意味で試験を行っています。試験の結果、習得度が低ければ補講などを受講してもらいます。通常、試験の結果のみで修了ができないということはありません。

Q. 訓練内容はどのようなものですか？

A. 建築概論、建築法規、建築製図、安全衛生などの住環境に関する総合的な基礎知識（学科）を学んでいただきます。

また、木造住宅の設計に必須な製図法とC A Dの基本操作、模擬家屋を用いて、木下地の組み方、クロス施工等（実技）を習得していただきます。

Q. パソコンに触ったことはありませんが、大丈夫でしょうか？

A. パソコン操作の第一歩であるマウスの動かし方から説明しますので、大丈夫です。ただ、あらかじめ市販の本などでパソコンの操作方法などを読んでおいていただければ理解が早まると思います。

就 職

Q. 建設業の雇用状況はどのようなのですか？

A. 建設業界は、就業者の高齢化・減少が進行しています。人手確保は深刻な問題で、建設関連の有効求人倍率も高くなっています。

特に、女性の就業促進に向けて、国土交通省及び建設業団体では、「女性の定着促進に向けた建設産業行動計画」を策定し、環境整備に取り組んでいます。

Q. 就職はどのように支援を受けられますか？

A. 公共職業安定所で定期的に発行している求人一覧表を校内に掲示して、常に新しい求人情報の提供に努めています。

「求人情報検索」（ハローワークインターネットサービス）などの検索

方法をパソコン室で指導しており、自宅でも求人情報検索ができるようになります。

本校では無料職業紹介を行っており、企業から直接求人票を受け付けて、訓練生に閲覧し、紹介状を発行しています。

また、各訓練生に対しジョブ・カード制度を活用した就職支援並びにキャリアカウンセリングを実施しています。

訓練修了の1か月前には就職希望調査を行っており、訓練生は公共職業安定所に出向いて個別相談を受けていただきます。

Q. どのようなところに就職できますか？

A. 活躍が期待される就職先としては、工務店、住宅販売会社、設計事務所、インテリア販売店、リフォーム業などです。

福祉住環境コーディネーターの資格取得が評価されて、住宅・建築分野以外の職種に就職された方もいます。